

## 4. 情報普及活動

### (1) 障害のある子どもの教育の総合的な教育情報提供体制の整備

特殊教育諸学校等の教職員や保護者など、利用者のニーズに対応したものとなるようポータルサイトの掲載内容及び関係機関等へのリンク接続の充実を図る。特に、「障害のある子どもの教育について学ぶ」コーナーでは、各障害のことなどについて理解してもらうとともに、短期研修の講義資料等を掲載し、本研究所の研修受講者の事前学習をサポートするほか、校内研修等でも利用できるよう、内容の充実を図る。

また、アクセシビリティ向上を目的として、ウェブ・アクセシビリティ支援ツールを導入することにより、音声読み上げ、文字拡大、色変更やふりがな等の機能を追加し、それらの機能が効果的に利用出来るよう、各ウェブページをリニューアルする。

### (2) 特殊教育関係資料等の収集及び情報の提供

#### ① 図書・雑誌・資料等の収集、整備

研究資料、図書、学術文献等の収集・整備を行うとともに、海外の特殊教育関係資料の収集を図り、研究所内外からの閲覧や貸出等のニーズに適切に対応する。

購入図書、購入雑誌の収集基準の見直しを行い、効率の良い資料の収集を図りつつ、盲・聾・養護学校および特殊教育センター等刊行の紀要・報告書類の欠号・欠本の補充に努める。

#### ② データベースの整備

- ・ 特殊教育関係文献目録（累積）
- ・ 特殊教育実践研究課題（累積）
- ・ 国立特殊教育総合研究所所蔵目録（累積）
- ・ 特殊教育法令等データベース（累積及び更新）
- ・ 特殊教育学習指導要領等データベース（累積）
- ・ 特殊教育センター等研修情報データベース（累積及び更新）
- ・ 盲・聾・養護学校等研究報告データベース（累積）
- ・ 特殊教育教材資料等データベース（累積）
- ・ 世界の特殊教育データベース（累積及び更新）

### (3) 研究成果の普及と情報提供

#### ① 刊行物の電子化

研究所刊行物の電子化の状況は、130件の電子化データをウェブページ上で公開している。（平成17年3月末現在）

平成17年度は、平成16年度刊行分について、順次公開を実施する。また、現在タイトルの一覧画面から、直接データファイルに接続している分について、目次のページを設定する等、閲覧環境の整備を行う。

#### ② 国立特殊教育総合研究所セミナー

障害のある子どもの教育の一層の発展・充実をめざして、特殊教育研究の動向や最新研究の普及、及び今日的課題や今後進むべき方向を探るとともに、開かれた機関として本研究所の諸活動の理解啓発を図るため、特殊教育の研究者・専門家・教員等の参加を得て、障害のある子どもの教育内容・方法・技術等の諸問題について、広く情報交流の場を設けることとし、年2回開催する。

##### ア. 国立特殊教育総合研究所セミナー I

開催趣旨：特殊教育事情や最新研究の普及、あるいは今日的課題や今後進むべき方向を探るため、著名な研究者、専門家及び本研究所職員など特殊教育関係者による講演、パネ

ルディスカッション，参加者との研究協議等を行う。

期 日：平成18年1月17日～18日の2日間

場 所：独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）

テーマ等：検討中

イ．国立特殊教育総合研究所セミナーⅡ

開催趣旨：本研究所が実施している研究内容とその成果を普及し，各学校等の指導の場で役立てていただくため，プロジェクト研究等の研究成果発表及び研究協議を行う。

期 日：平成18年2月22日の1日間

場 所：独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）

テーマ等：検討中